

パブリックコメントによる意見への回答

No.	意見方法	意見の内容	意見への回答
1	意見箱投函	<p>橘町東川流域の短期的な洪水対策として、東川排水機場の機能強化をお願いします。本年6月10日の洪水はあまりにその地区に住む人達に失望を抱かせるものであった。朝から田畑の冠水が始まり、10時頃からは国道498号が通行止めとなった。この間六角川左岸地区の田んぼでは「代かき」の作業が行われており、あまりに違う現実直面すると、あの程度の雨で今後も被災することは強い怒りを覚えます。</p>	<p>橘町東川流域は、R3年規模の洪水を想定した場合、六角川洪水調整池整備事業により、浸水被害を激減させる効果があります。しかし、昨年や今年は、東川流域では小規模な降雨でも道路や水田の冠水が発生しており、高頻度洪水への対策は必要であります。現在、高頻度洪水対策を国、県、市で協議をしており、今後とも地域の皆様と意見交換を行ってまいります。</p>
2	意見箱投函	<p>総合治水計画を拝見させていただきました。何回も見ましたが、私たち橘町にとって、この案が最善の計画とは思えません。東川の整備とありますが、具体的にどの様にされるのか説明してほしいです。例えば川幅を今の倍にする、高さを2 m上げるなど。ため池の改修工事をしていただく事はありがたいことですが、それだけでは水害はなくなりません。私たちの地区では、R元年、R3年だけではなく、昨年、今年も水害は発生しております。六角川の水位は50%～60%ぐらいにもかかわらず、ポンプアップが間に合わず、田んぼも浸かり、国道も冠水しもう少しで家まで水が入る所でした。その原因は言うまでもなく、今のポンプ容量では間に合っていないからです。50 tクラスのポンプ設置を何年も前からお願いしておりますが、どうなっておりますか。色々計画されておりますが、まずはポンプ設置を先にお願ひできませんか。橘町は農業の町です。田んぼが水害にあっては、転作もできません。若い農業従事者に「儲かる農業があれば転作したいですか」と尋ねたところ「今の場所で転作はできないでしょう。水害のない橘町にしてください」とのことでした。水害がなくなれば農業をする若者がもっと増えると思いますので、今一度区長会との話し合いをお願い致します。</p>	<p>橘町東川流域の治水対策として、大規模な排水機場と同様の効果をもつ六角川洪水調整池整備事業が進んでおり、完成により浸水被害は軽減します。しかし、昨年や今年は、東川流域では小規模な降雨でも道路や水田の冠水が発生しており、高頻度洪水への対策は必要であります。現在、高頻度洪水対策を国、県、市で協議をしており、今後とも地域の皆様と意見交換を行ってまいります。</p>

パブリックコメントによる意見への回答

No.	意見方法	意見の内容	意見への回答
3	意見箱投函	<p>東川の河川流域は嬉野市にもまたがっており、流域面積が広い割には末端ポンプ能力が不足していると思われる。能力増強を市から働きかけてもらいたい。</p> <p>R7年の出水に際し、六角川の水位が低いにも拘わらず、東川の水位が午後まで高かった。「仮設ポンプが始動しなかった」と聞いたが、ポンプの運転状況については、関係機関・地区への確実な連絡体制配備が必要である。その旨を県へ働きかけてもらいたい。</p> <p>東川は六角川水系で堤防のない唯一の河川ではないか。水害発生時は河川から当然ながら溢れるので、拡幅や堤防整備を検討してもらいたい。</p> <p>上記3項目の意見を申し上げた上で、本計画には「検討中」ではなく、「〇年〇月までに検討し反映させる」と計画年次を入れていただきたい。</p>	<p>東川流域の浸水被害軽減には六角川洪水調整池整備事業が大きな効果をもたらすことができます。しかし完成に期間を要しているため高頻度対策として、ポンプ増強や支川の堤防整備など幅広い対策を検討しています。</p> <p>仮設ポンプについては、車両の更新により新たな運用体制になったため、本年最初の稼働には時間を要しましたが、国、県、市で協議を行い、現在はスムーズに稼働できる体制となっています。</p> <p>現時点で未定の対策については、可能な限り早期に計画を提示できるよう、今後とも地域の皆様と意見交換しながら、関係機関で連携して水害対策に取り組んでまいります。</p>
4	意見箱投函	<p>1 p 広田川排水機場は、特定都市河川及び特定都市河川流域に指定される以前の計画です。上流部からの越水が、北方小学校南から東部への流入対策だと記録しています。17 p 21 p 22 p 25 p に計画されている事業が進めば、越水の心配ないと思われます。しかし33 p 37 p にあるように北方町大字志久東部地区においては、現在堤の2箇所と焼米入江の計画しかありません。</p> <p>今後も残ると思う掛橋川の水害対策をお願いします。</p>	<p>掛橋川流域は、焼米入江の堤防整備事業及びポンプ排水の適正化事業により浸水被害を軽減させる効果があります。</p> <p>今後とも地域の皆様と意見交換しながら、関係機関で連携して水害対策に取り組んでまいります。</p>
5	意見箱投函	<p>馬神地区は明治、大正、昭和の炭鉱のため、宿命としてボタ捨用地で水田が埋め立てられ、遊水地機能を果たしていた水田が無くなり大崎地区へ急流して水害の一因となって来ました。上流に穴開ダムをと希望していましたが、未だ何の話もありません。</p> <p>34号沿線のにぎわいの推進とは最良ですが、計画されているバイパスの早期実現により武雄の東の玄関口としての発展が期待されると思いますが、その実現に一体となって努力すべきでは。</p> <p>ため池の活用について、現在西堤、浦田、番道田を水源として、水田がありますが、今後水田面積の減少を考え水害対策として防災ダムに活用すべきでは</p>	<p>北方町上流部において、治水ダムの計画はございませんが、地域の皆様にご協力いただき、農業用ため池を活用した、上流部で水を溜める対策を進めております。</p> <p>今後ともまちづくりと連携した治水対策に取り組んでまいります。</p>